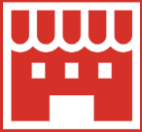


奈良県立大学生協 クリスマス抽選会



[店舗]

取り組み概要

日時：12/19,21,25 12:10~12:50
場所：奈良県立大学生協食堂ホール
参加者数や組合員の反応：
各日程30名分程度の商品が用意され、組合員による賑わいがみられた。

概要：奈良県立大学生協学生委員会店舗部門による企画。食堂で400円以上利用したレシートを持参すると、ガラガラ抽選会に参加できるようになっていた。景品は全て学生委員がチョイスした。

学内団体との協同で、大学のクリスマスを盛り上げる

POINT.1

他大学生協の取り組みを参考に

今年度、単位パン企画やハロウィン企画など、季節に応じた店舗企画をたくさん行った奈良県立大学生協学生委員会。そんな中、クリスマスの企画をやりたいんです、と担当事務局宛に相談があり、他大学の取り組みをいくつか紹介しました。そこから、自分たちで情報を取捨選択し、ガラガラ抽選会を行うことに決めました。他大学生協の取り組みを参考に、自大学生協ならではの企画に落とし込めていました。

さらに、奈良県立大学では、生協学生委員会だけでなく、People'sClub（イベントクラブ）と学生会執行委員会も、同タイミングでクリスマス企画を行っていました。他の学内団体と協同して、奈良県立大学のクリスマスを盛り上げることができていました。



POINT.2

抽選の品も、学生委員会のアイデアで

本企画では、食堂で400円以上利用したレシートを持参すると、ガラガラ抽選会に参加できるようになっていました。抽選の品は奈良県立大学生協学生委員会のLINEグループにて案を募り、そこから投票を行って最終的に確定しました。スタバカードやQUOカード、お菓子など、参加者がもらって嬉しい景品ばかり。企画当日に景品をお披露目することで、参加者がより楽しんで参加できるようになっていました。なお、景品の中には、食堂の小鉢無料券も含まれており、組合員の食堂利用促進も含まれていました。



POINT.3

SNSを駆使しまくった情報宣伝

企画実施にあたり、必要不可欠になるのが、情報宣伝。本企画では、事前に複数パターンの宣伝画像を作成し、何回発信しても飽きの来ないように工夫されていました。しかも、広報で使用する画像は、12月上旬段階で既に作成が完了していました。事前に作成物の準備を終えておくことで、スムーズに情宣を行うことができていました。

さらに、発信の際には、学生委員会のInstagramだけではなく、学生委員個人のInstagramにおいても、クリスマス企画の宣伝が行われていました。学生委員ひとりひとりが、企画を盛り上げる側として発信に勤しんでいました。

